



ナルク川崎

だるま 会報

〒213-0002川崎市高津区二子2-6-47

にこぶら新地内Tel&Fax (044)712-5441

No.169号(2021年7月)

令和3年7月17日

発行 ナルク川崎 事務局 責任者：花崎良政

ホームページ：http://www.nalc-kawasaki.sakura.ne.jp

メール：nalckawasaki@yahoo.co.jp

書面での「ナルク川崎の定時総会」は議案通り承認頂きました。

新型コロナ禍のまん延防止対策下、今回も、会員皆さんの集合が出来ず書面評決となりました。結果は下記の通りです。ご理解とご協力ありがとうございました。高齢者のワクチン注射が、進んでおり、秋以降には、ナルク活動も動けるようになるかと期待しています。お互いに高齢化が進み、正直、思う様にいきませんが、会員交流と助け合い・奉仕の心を大事にして、行きたいと思います。

- 第1号議案 賛成 31名、反対 0名
- 第2号議案 賛成 31名、反対 0名
- 第3号議案 賛成 31名、反対 0名
- 第4号議案 賛成 31名、反対 0名
- 第5号議案 賛成 31名、反対 0名

これからもよろしくお願い致します。



◎女性の会のいま

一緒に行動がままならない日々ですが、お互い感染予防に充分注意しながら女性の会は毎月2回集まります。すでにお知らせしました通り、いろいろな祈りを込めて千羽鶴を作っています。その他に、高齢者はフレイル（虚弱）予防に注意、低栄養にも考慮しなくてはなりません。心身機能を維持しコロナが収束したら少しずつ社会参加を目指すため、毎日の食事に留意して認知症予防に「10品目をきちんと摂っているか？」を調べて偏りのない食生活を心がけていく勉強もしています。それと行政が奨励している「緊急医療情報カプセル」を手作りして、もしもに備えて安心して過ごせるように学んでいます。これからも耳寄りな話題を取り入れて楽しく学習していきますので興味のある方はいつでも参加ください。



これからの予定7月14日、28日 10:00~12:00 活動センターフリースペース

「たかつ・どんなもんじゃ祭り」 に、ナルク紹介展示で参加。

6月20日（日）昼から、高津区役所5階ホールで、表記のイベントが開催され、地域のボランティア団体の交流と活動紹介がありました。当日は、晴天で良かったのですが、コロナウイルスまん延の心配から、一般の方のご来場は、ほとんど無く、残念でしたが、団体の交流に加わった実績は出来たと思います。





私は23年前にナルクに入会した頃、まだ現役を退いたばかりで、身体を使うことは苦痛ではなかったが、今は体力的に衰えて何をするにも疲れを感じ、著しく体力は劣化している状況にある。そうして何もできないまま、ナルクにおける自分の存在を見つけ出そうとしたとき、思い出されるのが、入会した頃の思い出である。

入会直後から、当時の後藤代表の指示で、無役のまま毎月の運営委員会に出席することになった。議案は後藤代表が用意したが、議事録を作成していなかったため、次回以降自発的に議事録を作成して、翌月の委員会出席者に配布することにした。また、会報が発行されていなかったため、これも自発的に「だるまの会・会報」と名付けて発刊した。但し素人が会報を作るのは難しく、3ヶ月毎の発行であった。入会した頃は、対外的に研修会やセミナーが年に何回かあり、その都度後藤代表に随伴を命じられたこともあって、各機会でボランティアに関する多くの知識を得たことは幸いであった。そうした機会でも本部の高畑会長に紹介されたこともあり、高畑会長から「初心忘れるべからず、鉄は熱いうちに打て。川崎は活動が不活発である」などを言われたことが思い出される。以後高畑会長にお目にかかる機会ある毎に「川崎は活動が不活発である」と言われることがあった。

入会した翌年頃、ナルク創立5周年記念行事が大阪で開催されることになり、川崎から後藤代表と指名されて私が参加することになった。会場は住友生命の研修所建物で、全館を使用しての開催であった。行事内容は記念講演、各種分科会、各拠点の出し物の演芸、物品販売の出店など各種であったが、驚かされたのは、参加人員が2000名以上を集め盛況を極めたことである。一つのボランティア団体がこのような多くの参加者を集められるのかを感じたとき、ナルクという組織の存在を改めて認識させられた次第である。そうした感想を後日「だるまの会・会報」に記事として書かせていただいた。

10周年記念行事は東京が開催場所となり、記念行事として希望者を募り、大阪から東京まで30日をかけて歩行で辿ることになった。途中沿道で各拠点の接待行事に臨みながら、川崎では稲毛神社の社務所を借用して休憩場所とした。休憩後大阪からの参加者は出発に先立ち江戸時代の旅姿に変装し、私も同じく変装して品川へ向けて出発した。途中でゴミを拾いながらの歩行であったが、高畑会長高齢であるにも拘わらず歩行速度の速さには驚かされたものである。なお、川崎での休憩所の手配、大阪からの行進者6名の接待(昼食の提供、果物・菓子、土産物)の用意は、すべて私の家内が自主的に用意したもので、高畑会長から接待振りが一番良かったと感謝されたことも忘れえぬ思い出である。

現代社会に欠かせない 半導体って何？

半導体とは、物質には電気を通す「導体」と、電気を通さない「絶縁体」とがあり、半導体はその中間の性質を備えた物質です。また半導体とは、トランジスタ、ダイオードなどの素子単体や、トランジスタ等で構成される回路を集積したIC(集積回路)を総称したものを示します。半導体は、暮らしの中でどのように利用されているのでしょうか。たとえば、エアコンには温度センサーが使われていますが、そのセンサーは半導体で出来ています。炊飯器がおいしくご飯を炊けるのも半導体で火力をきめ細かく制御しているからです。パソコンを動かすCPUも半導体です。その他、携帯電話/スマートフォン、デジタルカメラ、テレビ、洗濯機、冷蔵庫、LED電球など、さまざまなデジタル家電製品に半導体は使われています。また、車も航空機もロケットも半導体なしには動きません。



<今後の日程>

- * 7月17日(土) 10時～「7月度運営委員会」(於) 市民活動センター
- * 7月20日(火) 13時～「南関東エリア会議」(於) 三田障害者福祉会館
- * 8月7日(土) 10時～「三役企画会議」(於) 市民活動センター

